

もっと「同友会大田支部」を知ろう！ 参加しよう！

NEWS

おおた の同友

OTA
NO
DOYU

2025年度

新年度の大田支部

大田支部からの
お知らせ

大田支部会員数は
184名
(期首184名)です。

広報委員会

広報委員会：渡辺大
(株式会社芝橋)
平林正樹(順天堂大学)
広報委員長：針谷周作
(コトノハ株式会社)
発行：一般社団法人
東京中小企業家同友会大田支部

一般社団法人 東京中小企業家同友会 大田支部
— 広報誌 —

122
号



2025年4月14日、大田区産業プラザPiOにて
第44回 東京中小企業家同友会
大田支部支部総会が開催されました。

(株)メトロール代表取締役社長 松橋卓司氏の記念講演のほか、
懇親会では久しぶりの顔ぶれも揃いました。

大田支部インスタグラムをフォローしよう！



おおたの同友 122号(2025年5月発行)

入会のご希望は、 | 東京中小企業家同友会大田支部 ☎ 03-5829-8988

住所：千代田区岩本町3-9-13 岩本町寿共同ビル3階

一般社団法人 東京中小企業家同友会
2025年度 大田支部活動方針

一般社団法人 東京中小企業家同友会大田支部 支部長 渡辺 大氏

【2025年度支部スローガン】

みんなで未来を切り拓く、一步先への挑戦

～人と企業が輝く、持続可能な成長を目指して～



同友会は経営者が交流し、学びを得る場です。会員が参加する事で自分が経営者として成長し、自社の発展、従業員の幸せに繋がる活動を目指すべく支部スローガンを作成致しました。新しい時代にいろいろな会社に学び、価値が得られる例会部会活動を行います。大田支部は伝統として、どこよりも熱く、広く、深い同友会活動を行っております。今後も新しい会員を増やし活性化しながら成長発展して参ります。

活動目標

1.会員が参加して、メリットを感じられる“熱さ”のある例会・部会を開催する

昨年度に復活した『例会委員会』を中心には密度の高いプレ発表を行います。例会準備を1年間の長いスパンで計画・実行する事で経営者のニーズにあった、より深い例会づくりを推進して参ります。基本は同友会会員を中心とした「経営体験発表」です。企業の違い、業界の違いはありますが、必ず何か自社に持ち帰れる気付きや思いを得られる会に致します。そして各部会の充実→例会の質向上→「会員満足度の向上」へ向けて取り組みます。

2.時代のトレンド、先端技術を取り入れた学びづくり

国内外の情勢を踏まえた識者講演やAI、SNSを活用した勉強会などを組み込んだ支部活動を行って参ります。

3.すべての会員企業に経営指針の確立を目指す

まだ経営指針や経営理念が出来ていない

会員に向けて、経営指針を深め広める会、経営指針成文化セミナー、経営姿勢確立セミナーなどを活用して自社の発展に利用して頂きます。

4.みんなで協力し、みんなが参加しやすい支部活動を行う

新会員への支部としてのオリエンテーション・フォローアップの充実をはかります。大田支部には多くの活動がある為、新しく入会された方はどこに行けば良いのか迷うそうです。そのため、各活動のオリエンテーション資料を作成して参ります。また、支部運営・部会委員会活動にも主体的に関わる事が出来る環境をつくります。支部運営や、それぞれの部会で活動メンバーやご参加を呼びかける範囲を少しだけ他支部にも拡大して参ります。参加メンバーの厚みが増して組織力を高める、支部や部会が永続発展していくける環境をつくりて参ります。

5.会員活動の活性化

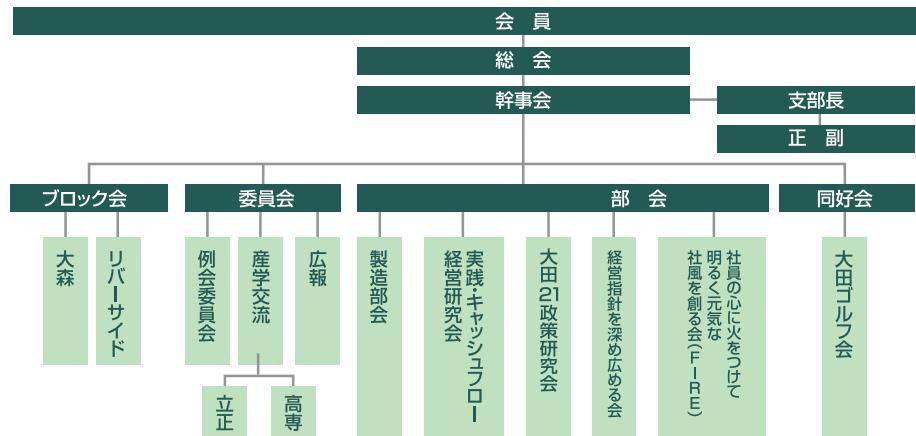
若手会員、女性会員、ベテラン会員が交流し

てシナジー効果を得られる会を目指して活動し、今の時代で経営者が悩みを抱えている多様性について幅広い意見交換が出来る場を目指します。支部活動報告はご好評頂いている支部広報紙「おおたの同友」がありますが、より細やかな情報発信としてSNS委員会を立ち上げてのWEB発信の強化を致します。

6.共感共有を得られる他同友会/支部・他団体との交流の機会を増やします

広島同友会(福山支部)、大阪同友会(東大阪第二支部)、東京都立産業技術高等専門学校、立正大学、順天堂大学との交流につき、学びの機会を増やして参ります。

大田支部は会員数も多く、入会される方も毎年一定数おりますが「参加率」としてはまだ低い実績であり、改善の余地はあります。同友会はみんなでつくりあげる学びの場です。みんなで、明るく元気に・前向きに、同友会に参加しましょう。今後ともご助力の程、よろしくお願い致します。



部会



→ 製造部会

宮崎裕司氏 三和電気(株) 代表取締役社長

- ・大田支部からスタートした製造部会には、他県支部にも入会されている会員(高橋さん、横山さん)の方々の存在により、製造業のつながりが広がってきた。
- ・今年度はさらにつながりを広げるため、大田区だけではなく品川区でもチラ報告会や忘年会を開催し、他支部からの参加拡大を目指してきた。
- ・昨年好評だった福山支部企業訪問と合同例会企画を、今年度は3支

部合同と拡大開催予定。

(東大阪支部、福山支部、大田支部)とし、東大阪支部企業8社を訪問(4社 / ルートの2ルート)。

・1月開催の世話人会で協議をするが、今年度の開催内容を参考に、引き続き他支部とのつながりを深め、広げていくことを目指したい。

部会



→ 経営指針を深め広める会

島村亮氏 (株)ルミナス 代表取締役

毎月第一火曜日定例開催、
会場 大田区消費者生活センターにて下記予定
4月発表者 ジャパンセールスマネージメント 中村様
5月発表者 ルミナス 島村
6月発表者 東洋技研サービス 鶴田様
7月発表者 芝橋 渡辺様



→ 実践！キャッシュフロー 経営研究会

志賀弘毅氏 LBMコンサルティング 代表

毎月第三金曜日定例開催、
会場 大田区消費者生活センター (日程前年同様)
運営幹事6人(志賀、稻田、平井、鈴木、中村、砂野)
それぞれ持ち回りでのファシリテーター
年2回 実践経営研究会の実施
各内容はこれから1月2月に打ち合わせ予定



→ 大田21政策研究会

田中基茂氏 (有)グローバルコミッション 代表取締役

1. トランプ 2.0 後の世界とわが国の課題。
2. 地域社会の課題を見つめ、地域社会と共に歩む。



→ FIRE部会

新井哲雄氏 (株)アートピース 代表取締役

7月例会と10月 or 11月の運動会を開催。
今回も7月例会の企画も3月には始動。
運動会も4月から運動会実行委員会も始動予定。

同好会



→ 大田ゴルフ会

皆川祐一氏 (有)ミナガワ 代表取締役

本年度は春4~5月・秋10~11月の2回の開催を予定いたします。



委員会



→ 例会委員会

寺嶋卓氏 寺嶋社会保険労務士法人 代表

本年度も体験報告例会を6月・10月・3月の3回を担当する。



→ 広報委員会

針谷周作氏 コトノハ(株) 代表取締役

おおたの同友年3回(5月、11月、3月)発行予定。

産学交流委員会



→ 立正大学

元木和洋氏 (株)イノベーションワーキングカンパニー 代表取締役社長

本年度も3回にわたり、立正大学様とともに経営者の発表を行なってまいります。



→ 都立高専

田中基茂氏 (有)グローバルコミッション 取締役社長

- ◎ インターンシップ会社説明会の準備は早めに、学生たちとの結びつきを広げる起点に。
- ◎ 中小企業ものづくり起業塾は、本年の成果を踏まえ担当教授朝倉氏との連携を深め、現在の質の維持、量的拡大、学生とのコミュニケーションの豊富化を!ほか

ブロック会



→ 大森ブロック会

赤澤大三郎氏 (株)アステクト 代表取締役会長

- ・ 毎月最終火曜日、11回開催(12月は休会)。
- ・ 立正大学経営総合特論講座の登壇講師のプレ報告会を行う(希望者)。



→ リバーサイドブロック会

佐々木正勝氏 (株)フィンテック 横浜支社募集人

- (1) ブロック会毎月定例開催、継続を目指す。
 - (2) 担当例会を、こなす。・・・処。
 - ・・・とにかく継続する所存。
- 皆様のご理解ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。



開催日:2025年3月13日
会場:アルカディア市ヶ谷

東京中小企業家同友会 定時総会記念講演会

報告者

宮崎裕二氏 (三和電気(株) 代表取締役社長)

宮崎社長の講演を通じて、特に人材育成に対する真摯な姿勢に深く感銘を受けました。市場の縮小や災害による構造変化の中でも、社員の雇用と成長を最優先に据えた経営姿勢は、まさに「人づくりがものづくりにつながる」という言葉の実践でした。特に、改善提案制度や新入社員教育、シニア人材の活用など、社員全員が主体的に関わる仕組みづくりに注力している点は、企業文化として非常に魅力的です。中でも、若い社員のいきいきとした笑顔がとても印象的で、自分の仕事に誇りとやりがいを感じている様子が伝わってきました。社員の成長が会社の成長を支えていることを、まさに目の当たりにした講演でした。

レポート: 小杉知司氏 (K's CREA Partners 代表)

レポート

東京・大阪・広島同友会「6支部合同企業見学会」

開催日:2025年3月13日~15日
会場:大阪同友会

3月13日夜のプレ懇親会から始まり、翌14日はA・Bの2コースに分かれ、それぞれの地域を代表する魅力的な企業を訪問しました。どの企業も個性と強みが際立ち、社員の主体性を重んじる風土や、快適で洗練された職場環境、地域や社会とのつながりを重視する経営姿勢など、現場でしか得られない多くの気づきと学びを得ることができました。19時からの懇親会では、各支部のメンバーがリラックスした雰囲気の中で親睦を深め、支部を越えたつながりと信頼がより強固なものとなりました。2年前の福山での出会いから広がったご縁が、今回東大阪へとつながったことに感慨を覚え



ます。次回は大田区での開催も予定されており、今後さらに多くの“縁”と“円”が生まれることを期待しています。自社や同友会活動にとって非常に有意義な機会でした。企画・準備・運営にご尽力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



レポート: 鈴木希一氏 (事業承継・DX推進パートナー)

濱口賞

2024年度 濱口賞は

平林正樹氏に決定!

2025年度支部総会の懇親会にて発表された濱口賞。今回は、おおたの同友で長年「経営者列伝」を連載してきた順天堂大学の平林特任教授に決定いたしました。今年は本連載をまとめた単行本が発売予定です。ご期待ください。



同友会大田支部が主催するイベント情報は、

同友会大田支部ホームページ



<https://ota-doyu.com>

にアクセス